



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月31日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社  
コード番号 7919 URL <https://www.nozakiinsatu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 内藤 孝憲

TEL 075-441-6965

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,510	3.8	174	2.3	191	5.2	124	20.6
2024年3月期第1四半期	3,381	5.4	170	188.0	182	160.2	157	197.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 125百万円 (24.9%) 2024年3月期第1四半期 167百万円 (228.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	7.42	
2024年3月期第1四半期	9.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	10,585	4,315	38.7	244.22
2024年3月期	10,752	4,274	37.7	241.82

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,097百万円 2024年3月期 4,057百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		5.00	5.00
2025年3月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	3.8	630	1.4	679	1.7	467	18.5	27.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	21,460,000 株	2024年3月期	21,460,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	4,682,558 株	2024年3月期	4,682,528 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	16,777,457 株	2024年3月期1Q	17,178,186 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症からの脱却が進み、所得環境の改善への期待やインバウンド需要に支えられ、経済活動に緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、不安定な国際情勢のなか、円安の影響による原材料価格やエネルギー価格、2024年問題に起因する物流費の高騰、物価の上昇など依然として先行き不透明な状況が継続しております。当社グループは、2024年度から2026年度の3か年を対象とする中期経営計画「nozaki2024/2026 “SHINKA”」を策定し、現状からの脱却に主眼を置き3つの意味を持たせた「進化（アイデアと技術革新による新たな価値創造）」「深化（知識や技術に磨きをかけた組織・事業の成長）」「伸化（時代の変化に対応し成長分野の市場開拓）」を当社のあるべき姿とし、主力商品の売上成長、競争優位性の強化、生産効率の改善によるローコストオペレーションの追求、人的資本の強化、資本効率の向上と資産効率の最適化により、企業価値の向上を進めております。

このような状況のなか、個人消費の回復による受注の増加に加え、継続的に続けてきた「印刷×DX」の取り組みによる既存製品の高付加価値化により、売上高は好調に推移いたしました。利益につきましては、原材料価格の高止まりや、物価上昇・人材確保を目的とした人件費の上昇が収益を圧迫したものの、増収効果により営業利益、経常利益は増加となりましたが、法人税等調整額の増加などの影響により、親会社株主に帰属する四半期純利益は減少となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は35億10百万円（前年同期比3.8%増）となり、営業利益は1億74百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益は1億91百万円（前年同期比5.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億24百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

なお、当社グループは印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

#### ①商業印刷部門

当部門の図録やカタログ・パンフレット類の印刷物は、各団体・企業の発行抑制により減少しましたが、内外装向けの需要が底堅く順調に推移したことにより、この部門全体の売上高は2億19百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

#### ②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の伝票類は、新規受注が寄与し増加しました。包装紙・紙袋類は、行動制限の撤廃、円安効果を背景としたインバウンド需要の増加などによる百貨店等流通業界・小売業界の需要増を期待していましたが、ギフト・お土産品の需要増に結びつかず、減少傾向が見られたことなどにより減少しました。紙器は、物流業界向け包材や化粧品・食品業界向け等を中心に需要が堅調に推移したことや新規受注が増加したことなどにより、この部門全体の売上高は20億72百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

#### ③情報機器及びサプライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、輸送機器業界向け、食品業界向け等の回復基調を背景に需要が堅調に推移したこと、物流業界向けやECサイト向けのデータプリント事業の受注が大幅に伸びたことなどにより増加しました。情報機器類におきましては、中型プリンター等のリプレース需要が一段落したものの、小型プリンターの需要が堅調に推移していることやカスタマイズ機の受注効果、メンテナンス部品、サーマルリボンなどの需要が増加したことなどにより、この部門全体の売上高は10億71百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

#### ④その他の部門

当部門の化成品は、物流関係向けのチケットパックの需要が減少したことや新型コロナウイルス感染症対策の衛生関連商品の受注が減少したことなどにより、この部門全体の売上高は1億46百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億66百万円減少の105億85百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億88百万円減少の51億17百万円となりました。これは現金及び預金が3億5百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加の54億68百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少の62億70百万円となりました。これは短期借入金が1億75百万円増加したものの、賞与引当金が1億33百万円、電子記録債務が1億18百万円、長期借入金が1億10百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ40百万円増加の43億15百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ2円40銭増加の244円22銭となり、自己資本比率は38.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年4月26日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,634,641	1,328,984
受取手形及び売掛金	2,149,808	2,188,571
電子記録債権	301,396	363,548
商品及び製品	725,768	770,005
仕掛品	282,009	204,009
原材料	178,620	191,460
その他	34,543	72,159
貸倒引当金	△1,470	△1,531
流動資産合計	5,305,318	5,117,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,415,062	1,386,215
機械装置及び運搬具(純額)	1,580,562	1,666,261
土地	1,603,413	1,603,413
建設仮勘定	205,889	203,240
その他(純額)	115,996	115,866
有形固定資産合計	4,920,924	4,974,997
無形固定資産	12,138	10,392
投資その他の資産		
投資有価証券	261,999	262,004
その他	256,270	225,575
貸倒引当金	△4,544	△4,544
投資その他の資産合計	513,725	483,034
固定資産合計	5,446,787	5,468,424
資産合計	10,752,106	10,585,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	937,469	1,006,317
電子記録債務	2,579,257	2,460,843
短期借入金	995,000	1,170,000
未払法人税等	119,407	24,266
賞与引当金	199,466	65,891
災害損失引当金	6,546	5,812
その他	480,844	472,661
流動負債合計	5,317,991	5,205,791
固定負債		
長期借入金	1,016,000	906,000
退職給付に係る負債	8,637	9,529
その他	134,697	149,160
固定負債合計	1,159,335	1,064,690
負債合計	6,477,326	6,270,482
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	810,958	810,958
利益剰余金	2,606,414	2,647,364
自己株式	△1,010,927	△1,010,932
株主資本合計	3,977,291	4,018,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,994	79,186
その他の包括利益累計額合計	79,994	79,186
非支配株主持分	217,493	217,728
純資産合計	4,274,780	4,315,150
負債純資産合計	10,752,106	10,585,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,381,464	3,510,911
売上原価	2,699,962	2,790,037
売上総利益	681,501	720,873
販売費及び一般管理費	510,956	546,270
営業利益	170,544	174,603
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,535	1,868
不動産賃貸料	9,249	15,747
その他	1,845	2,032
営業外収益合計	13,630	19,648
営業外費用		
支払利息	1,387	1,695
手形売却損	459	700
その他	60	62
営業外費用合計	1,907	2,458
経常利益	182,267	191,794
特別損失		
固定資産処分損	2,409	1,442
特別損失合計	2,409	1,442
税金等調整前四半期純利益	179,858	190,351
法人税、住民税及び事業税	17,880	15,144
法人税等調整額	3,246	48,863
法人税等合計	21,127	64,007
四半期純利益	158,731	126,343
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,577	1,705
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,153	124,638



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	158,731	126,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,555	△808
その他の包括利益合計	8,555	△808
四半期包括利益	167,286	125,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,708	123,829
非支配株主に係る四半期包括利益	1,577	1,705

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	154,643千円	154,342千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。